

## 第9回 Additive Manufacturing Symposium

主催：東京大学生産技術研究所 付加製造科学研究室  
共催：株式会社アспект 株式会社エリジオン、  
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター  
一般財団法人製造科学技術センター

SIP／革新的設計生産技術「Additive Manufacturing を核とした新しい  
ものづくり創出 (MIAMI)」プロジェクト公開シンポジウム  
及び

第9回 AM (Additive Manufacturing) シンポジウム

開催趣旨：

2012年頃から始まった3Dプリンターブームですが、徐々に製品製造に向けた検討が始まっており、それにつれて、工法や装置開発のほかにも、CADやシミュレーションなどのAM技術をどのように利用するかといったことに議論が高まっております。

本シンポジウムは1/24(木)と25(金)の2日構成として、1日目はSIP(MIAMI)プロジェクトの成果等ご報告と最先端医療のAM活用に関する最前線、2日目の第9回AM(Additive Manufacturing)シンポジウムでは、招待講演にくわえ、①スーパーエンジニアリングプラスチック素材へのシフト、②セラミックスへの展開、③様々なビジネス展開を題材に最新の技術や動向のご報告を計画しております。

光造形はさまざまなAM技術の中で最初に商業化された技術です。1990年代、光造形は微細性にすぐれ透明な構造物ができることから、模型の製造に盛んに使われており、日本国内に大小5社以上のメーカーがあり、日本はAMの先進国でした。その後、熱可塑性樹脂や金属など、材料特性が安定し、機械特性の得られる材料に注目の中心が移ってきました。昨今、Carbon3Dなど、最終製品の製造技術として光造形を利用しようとする動きが高まり、光造形への興味が再びもどってまいりました。そこで今回は、日本の光造形の黎明期から携わってこられた萩原恒夫氏(横浜国立大学連携研究員)に光造形をはじめとする光硬化性樹脂を用いたAM技術の可能性についてお話を伺います。

## 第9回 AM (Additive Manufacturing) シンポジウム 第一部

開催日時： 2019年1月24日(木) 10:00~17:30 (受付9:30から)

開催場所： 東京大学 生産技術研究所 An棟 (コンベンションホール)

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/>

参加費： 無料 (会場の都合により事前登録制)

申込締切： 2019年1月22日(火) 必着 (定員に達し次第締め切らせて頂きます)

募集人員： 200名

プログラム：

### 午前 MIAMI プロジェクト公開シンポジウム

司会 製造科学技術センター 間野 隆久

- |       |                          |                                     |
|-------|--------------------------|-------------------------------------|
| 10:00 | 開会のご挨拶                   | 東京大学 新野 俊樹                          |
| 10:10 | パラリンピックアスリートのための高性能義足の開発 | 東京大学 山中 俊治                          |
| 10:50 | 義足ソケット設計CADシステムの開発       | (株)エリジオン 河野 功                       |
| 11:30 | ハイパフォーマンススーパーエンブラの低温造形   | 東京大学 新野 俊樹                          |
| 12:10 | 総評                       | 内閣府 SIP 革新的設計生産技術プログラムディレクター 佐々木 直哉 |

昼食・休憩 (12:20~14:00)

### 午後 AM の医療・福祉への活用

司会 東京大学 新野 俊樹

- |       |                          |                               |
|-------|--------------------------|-------------------------------|
| 14:00 | 整形外科における積層造形インプラントの現状と展望 | 京都大学 藤林 俊介                    |
| 14:50 | 歯科補綴への応用                 | (株)SDL・HD 札幌デンタルラボラトリー 垂水 良悦  |
| 15:40 | 義肢装具への応用                 | (公財)鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター 白井 二美男 |
| 16:30 | クロージングリマーク               | (株)アスペクト 常務取締役 萩原 正           |

以上

## 第9回 AM (Additive Manufacturing) シンポジウム 第二部

開催日時： 2019年1月25日(金) 10:00~17:20 (受付 9:30 から)  
開催場所： 東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール  
参加費： 無料(会場の都合により事前登録制)  
申込締切： 2019年1月22日(火) 必着(定員に達し次第締め切らせて頂きます)  
募集人員： 200名(懇親会にご参加の場合、会費として事前に5,000円を頂戴致します。)

プログラム：

司会 東京大学 新野 俊樹

### 招待講演

10:00 ご挨拶 東京大学生産技術研究所 所長 岸 利治  
10:10 【招待講演】光硬化性樹脂を用いた3Dプリンティングの最近の進歩  
横浜国立大学 連携研究員 萩原 恒夫  
10:40 海外情報 東京大学 新野 俊樹

昼食・休憩 12:10~14:00

### ハイパフォーマンスプラスチックの加工

14:00 スーパーエンジニアリングプラスチックの活用 東京大学 新野 俊樹  
14:15 PPSの展開(仮) 東レ(株) 渡邊 圭  
14:40 PEEKの展開(仮) ダイセル・エポニック(株) 澤田 克己  
15:05 フッ素樹脂の展開(仮) ダイキン工業(株) 小森 洋和

休憩 15:30~15:45

### 無機材料(金属・セラミックス)の間接加工

15:45 無機材料の間接加工の概要 東京大学 新野 俊樹  
16:10 セラミックスの活用(仮) 新東工業(株) 梶田 浩二  
16:35 金属の間接加工 丸紅情報システムズ(株) 丸岡 弘幸

### ビジネス展開

17:00 AMのビジネス事例(仮) マテリアライズジャパン(株) 小林 貞人  
17:25 クロージングリマーク 東京大学 新野 俊樹

懇談会 17:30~19:30

場所：コンベンションホールホワイエ

会費:5,000円/人

以上

注：講演者、講演内容は、都合により変更になる場合がございます。

詳細は、ホームページでご確認下さい。

懇親会費は、原則、事前（事後でも構いません）に銀行振込み支払いをお願い致します。

（大変恐縮ですが振込手数料は、お振込先でご負担をお願い申し上げます）

必要に応じて、お申込み（振込）後、請求書（領収書）を発行いたします。

当件における連絡先：

一般財団法人製造科学技術センター 調査研究部 藤井（フジイ）、間野（マノ）

〒105-0001 東京都港区新橋3丁目4番10号 新橋企画ビルディング4階

TEL 03-3500-4891 FAX 03-3500-4895

e-mail : mano アット mstc.or.jp(カタカナを@にして下さい)

製造科学技術センター ホームページアドレス：<http://www.mstc.or.jp>

東京大学 生産技術研究所 会場案内図



詳細は、以下のキャンパスマップをご参照ください。

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02\\_04\\_09\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_09_j.html)



注：参加申込み順に平成31年1月18日以降から順次登録票（懇親会参加者は請求書）をメールで送付いたします。もし、1月23日（水）までに何の連絡もない場合はお手数ですが、上述の（参加、懇談会登録等に関するお問合せ先）までご一報ください。

備考（その他何かご疑問点、要求等ございましたらご自由に記載して下さい。）：

（同内容をテキストでメールに記入しお送り頂いても構いません）